

【資料2-1】

経営課題1

平成29年度

取組み実績・評価

鶴見区役所

経営課題1

魅力あふれるまちづくり



1-1 つる魅力(つるみりよく)の創造

計画

- 地域やボランティア等と連携・協力して、賑わいの創出や地域の活性化を促進し、文化・芸術に身近に触れることができるイベントを実施するなど、区の魅力向上に取り組む。
- 鶴見区の歴史やまちの魅力を広める取組みを行う。
- さまざまな広報媒体を活用して、区の魅力PRに取り組む。

目標

「鶴見区は楽しく面白い、魅力のあるまちであると感じる」区民の割合70%以上 ⇒ 74.7%

実績・評価

● 区の魅力向上の取組み

・つるみワールドフェスタ

・TSURUMIウインターフェスティバル、TSURUMIスプリングフェスティバル

→ 鶴見区の代表的な魅力のひとつである鶴見緑地を会場としたイベントを開催することにより、区の魅力を効果的に区内外の方に向けて発信することができた。

・つるみミュージック&アート展

・トワイライトコンサート

→ 鶴見区にゆかりのあるアーティストに発表の場や、区民が芸術に触れる機会を創出し、音楽・芸術を通じて区の魅力を推進した。

・楽園会議Presents おおぞら王国

→ 個性豊かな区民ボランティアがアイデアの企画から当日の運営まで全てに携わるイベントを開催し、子どもと保護者がふれあいながら楽しむことができ、区の魅力を創出した。

● 鶴見区の歴史やまちの魅力を広める取組み

- ・「発見！！つる魅力」冊子の転入世帯への配布
- ・「つる魅力検定(こども向け・一般向け)」の実施

→ 転入世帯の方が、区の歴史や魅力を知る機会になった。

検定を一般用(会場形式)とこども用(提出方式)に分けて実施することにより、こどもから大人まで幅広い年齢層に区の歴史や魅力に関心を持つきっかけになった。

● 広報媒体を活用して、区の魅力PR

- ・区広報紙、HP、フェイスブック、広報板等による情報発信

→ イベント等を開催する各タイミングにあわせて、区広報紙、ポスター・チラシ等を区内広報板等に掲示・配架、SNSでの発信、庁舎内モニターでの静止画及び動画を放映した。また、一部のイベントにおいては、地下鉄駅22駅でのポスター・チラシの配架等を行い、区外の方へ広報を行い魅力を発信した。



つるみワールドフェスタ

10月9日開催
参加者4,000人



つるみミュージック&アート展

11月3日開催
参加者500人



TSURUMIウインターフェスティバル

12月9日開催
参加者5,000人



TSURUMIスプリングフェスティバル

3月24日開催
参加者5,000人



楽園会議イベント
「つるみ発 おおぞら王国」

3月4日開催
参加者700人



トワイライトコンサート

毎月第4金曜日
参加者各月約40人

30年度の 取組み

【継続】「つる魅力検定」(一般・こども)

【継続】楽園会議イベント

【継続】トワイライトコンサート(月1回)、大コンサート(年1回)

31年度の 方向性

「環境」や「花と緑」をキーワードにした取組みの推進

計画

関係局や地域団体、企業等と連携しながら、花と緑のまちづくりや環境活動を推進する取組みを行う。

目標

「環境に対する意識が高まっている」と感じている区民の割合70%以上 ⇒ 77.0%

実績・評価

・環境フェスタ(JAL「そらエコ」地球温暖化について)

→子育て世帯を対象に、企業と協働して、わかりやすく、親しみやすい内容で実施し、環境に対する意識を高めることができた。引き続き、次世代を担う子どもを対象に、より一層の環境意識向上を図っていく。

・環境学習講座 3回(①コーヒーから環境を考える ②エコブローチづくり ③玉ねぎ染め)

→環境にやさしいライフスタイルを心がけるきっかけとして、環境局と協働により実施した。引き続き、区民のより一層の環境意識向上を図っていく。

・鶴見緑地でのホタル幼虫放流

→鶴見緑地でホタルが飛び交うことで、鶴見区の魅力発信の一助となった。

・種花活動(春蒔き・秋蒔き)

→区民ボランティア自らの手で、種から花を育て、地域や公園・公共施設などに花を植え、潤いあるまちづくりを進めることができた。また、寄せ植え講習会を実施し、新たにボランティアを得て、ボランティアの負担軽減を図ることもできた。



**環境フェスタ
(JAL「そらエコ」)**

1月28日開催
参加者155人



環境学習講座
(10月18日 コーヒーから環境を考える) 3日間開催
(10月23日 エコプローチづくり) 参加者44人
(10月26日 玉ねぎ染め)



ホタルの幼虫放流

4月18日開催
参加者115人
(念法幼稚園)



**種花活動
(今津広場の様子)**

通年活動

30年度の 取組み

【継続】環境フェスタの開催

【継続】環境学習講座の開催 3回

【継続】種花活動(春蒔き・秋蒔き)の実施

【継続】鶴見緑地でのホタル幼虫放流の実施

【新規】ECO縁日(環境局主催)での種花活動PR

31年度の 方向性

【経営課題全体としての評価総括(自己評価)】

- 魅力発信の取組みとして各種イベントをボランティアや企業等の協力を得ながら実施し、多くの来場者が訪れ、世代を超えた交流の促進に寄与できた。特に、新たな取組みとして実施した「つる魅力検定」は、区民の皆さんに自分たちのまちを見つめ直す機会を提供できた。これらの事業に取り組んだ結果、区の魅力が向上していると感じている区民の割合が昨年度を上回っており順調に進捗している。
- 「環境」や「花と緑」をキーワードに「種花活動」、「環境フェスタ」等に取り組み、環境に対する意識の高揚につなげていくことができた。引き続き取り組み内容を検証することで、事業内容の改善や新たな取組みを展開し、魅力あふれるまちづくりを進めていく。